

広報

第66号



日大山形

平成29年4月28日発行

今ここから始まる

一生の仲間達との出会い



平成29年度 高等学校入学式

自主創造 大志を抱き、新たなステージへ

春の暖かさに包まれ、入学式を心待ちにした新入生の期待と希望をあらわすかのよう
に、桜のつぼみも大きく膨らみを見せ始めた平成二十九年四月九日、平成二十九年度日
本大学山形高等学校入学式が厳粛かつ盛大に挙行された。朝はあいにくの雨模様となっ
てしまったが、式典が終わるころには晴れ間を見せ、四一九名の入学を祝福した。「ポー
イズビーアンビシャス」大志を抱き新たなステージへ踏み出した、新入生の輝かしいそ
の一步を心から祝福するとともに、自己実現に向けた大いなる活躍を期待したい。

〈学校長式辞〉

山々に春の息吹が高まり、桜の開花も間近な本日この良き日。

平成二十九年度日本大学山形高等学校入学式を挙行するにあたり、ご来賓として桜華同窓会会長安堵俊雄殿をはじめ、ご

来賓各位、ならびに役員各位、そして多くの保護者の皆様のご列席を賜り、また、本学より日本大学学長大塚吉兵衛先生の代理として、日本大学経済学部部長井尻直彦先生をお迎えし、このように厳粛かつ盛大な式典を執り行うことが出来ますことは、私どもにとりまして、この上ない喜びでございます。教職員を代表して、心より御礼申しあげます。さて、四一九名の新入



江口 善紀 校長

生の皆さんには、入学を祝福するとともに、本校の生徒として心から歓迎いたします。皆さんは、九か年の義務教育の全課程を終えられた、これから三か年にわたる高等学校の課程を学ぶこととなります。

ただ今の新入生皆さんの気持ちは、入学の喜びと今日からはじまる高校生活への期待とで胸がいっぱいであるかと思いますが、一方で、これからの本校での学校生活に対する不安の気持ちもい

だっているのではないかと推察いたします。どうか一日も早く本校の生活になじみ、日本大学山形高等学校の生徒として、立派に成長してくれることを願っております。

日本大学は、時の司法大臣であった山田顕義伯爵によって、明治二十二年、日本法律学校として創立され、今日、我が国最大の総合大学へと発展し、力強い歩みを続けています。

本校は、昭和三十三年

に山形学園・山形第一高等学校として創設され、昭和三十七年に日本大学の付属高校となり、日本大学の教育理念である『自主創造』に基づき、高等学校創設五十有余年を迎えました。その間、三

万七千数百余名を越える優秀な卒業生を輩出し、県内はもとより我が国の各方面、各界に活躍される先輩の方々が多数おられることは、皆さんも承知のことだと思えます。皆さんの中には、親子二代、あるいは三代にわたって本校で学ばれる方もいるかも知れません。

本校の教育は、知育・徳育・体育のバランスの取れた教育を掲げ、考える力を養い、自問自答できる生徒の育成に努めてまいります。

禅の教えに『啐啄同時(そつたくどうじ)』という言葉があります。学ぶものと教えるものとの思いが一致したとき学習の効果が上がる、という意

味で『啐啄の機(そつたくのき)』ともいいます。これは鶏の雛が卵から生まれる時の状況を示した言葉であります。

この「啐」とは、親鳥が巣箱で一生涯懸命に卵を温め卵の中で成長した雛が、いままさに生れ出ようと卵の中から殻をコンコンと突き始めることです。

その音を聞きつけた親鳥が外から殻を割る手伝いをします。強すぎたら雛を傷つけてしまいません。弱すぎると殻が割れません。親鳥は慎重にコツコツと突きます。これを「啄」と言います。あわせて「啐」です。早く世に出たい、生まれたい、

という雛の思いと、親鳥の子を思う気持ちが一致した時、始めて新しい命が誕生するのです。この状況を『啐啄同時』といいます。学校で言えば、生徒の皆さんが雛鳥で先生方が親鳥です。大事な

のは皆さんの強い意志、言うなればモチベーションです。成長したい、学びたいという強い気持ちで、中からしつかり「啐」



日本大学学長代理 井尻直彦 経済学部長



新入生代表 宣誓

するとき、先生方の手助け「啄」が効果を発揮します。先生方が一生懸命であつても、生徒の皆さんに学びたい、成長したい、という意欲がなければ卵の殻はなかなか割れません。本校に入学された皆さんは、「知りた

い、学びたい」という意欲を強く持つて何事にも前向きにチャレンジしてほしいと願う次第であります。次に、保護者の皆様に申し上げます。私ども教職員一同は、ご列席の保護者の皆様に対しまして、これまでのご養育のご心

労をねぎらい申し上げ、併せてお子様の本校ご入学をお祝いするとともに、心より歓迎をいたします。そして、本校の教育成果を最大限に発揮したいと決意を新たにしております。

保護者の皆様におかれましては、本校の教育方針をご理解いただき、密接な連携を保ちながら、「生徒ファースト」で積極的な

支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新入生の皆さん、あらためてご入学おめでとうございませう。勉学に、学級活動に、クラブ活動に、生徒会活動に、有意義な学校生活を過ごし、大いに躍進されることを願っております。そして、本校での三年間が輝いたものになることを心から期待して、式辞といたします。

平成二十九年 第一学年担当教員

主任	澁井 徹(英語)
副主任	矢作 直樹(数学)
一組	矢作 直樹(数学)
二組	村田 亨(保健)
三組	満原 将樹(国語)
四組	河崎 千尋(保健)
五組	荒井 憲夫(英語)
六組	永野 勝久(数学)
七組	鈴木 正明(国語)
八組	神保 和浩(数学)
九組	木村祐太郎(数学)
十組	奥山 秀則(国語)
十一組	野口 敏広(理数)
十二組	得田 志保(理科)
副担任	上野 忠(理数)
	若木 健一(英語)
	徳積 武朋(数学)
	渡邊 亮一(理数)
	野田 亜海(保健)
	板垣 和良(英語)
◆学年付	
阿部 亮子(国語)	
大場 恵一(理数)	
竹田 智子(数学)	
荻野 哲郎(理科)	
渡邊 絵未(英語)	
チャド (英語)	
ポール (英語)	

平成28年度 卒業式

平成二十九年三月一日、本校第一体育館にて、第五十七回卒業式が挙行された。うららかな春の陽光が学び舎を包む中、四二〇名が巣立ちの時を迎えた。卒業生の前途に幸多からんことを祈る。卒業式にあたり、在学中に各方面で顕著な成績をあげ、各賞を授与された生徒の氏名をここに掲載する。

受賞者

- 一、学長賞(学業部門) 栗原 瑞歩(山形十中)
- 二、優秀賞(学術文化部門) 長峯 英里(楯岡中)
- 三、優等賞 佐藤 沙耶(東根一中) 仁藤 滉紀(山大附中) 栗原 瑞歩(山形十中) 軽部 紫乃(陵南中) 渡辺 菜穂(天童三中)
- 四、皆勤賞 三十八名
- 五、精勤賞 一七二名
- 六、学校長賞 三十八名
- 七、大久保・矢野賞(1)努力賞 中山 大輝(宮城みどり台) 丸山 鮎美(宮内中) 折原 悠芽(玉野中) 岡崎利早子(山形六中) 荒木美良依(陵南中) 小林万裕香(大江中) 水谷 慶貴(山形六中) 鈴木ひかり(山形一中) 吉田 朋未(上山南中) 坂本 子龍(山形七中)

- 松本 有真(上山北中)
- 齋藤 晶人(日大山中)
- (2)功労賞 生徒会会長 相田 優美(山寺中) 総務員 佐久間大輔(山形四中) 齋藤 悠華(天童一中) 長峯 英里(楯岡中) 小篠隆太郎(山大附中) 代議員議長 真田さくら(日大山中) 代議員副議長 井澤 芹花(日大山中) 大場 凌(河北中) 学級委員長 小林 太一(山大附中) HR運営委員長 工藤 大輔(西川中) 週番委員長 秋葉 亮佑(山形二中) 保体委員長 齋藤 晶人(日大山中) 環境整備委員長 小笠原和万(山形十中) 図書委員長 水谷 慶貴(山形六中) 女子部専門委員長 石山 詩織(山大附中) 応援委員長 金山 裕史(山大附中) 運動部部长 松田 拳栄(大富中) 文化部部长 大滝 悠莉(朝日中) (3)体育賞 野球部 栗田 涼平(金井中)



学長賞授与

- 柔道部 田原 俊希(山形九中)
- バドミントン部 神保幸志郎(山形一中)
- 陸上競技部 増子 竣斗(天童一中) 高橋 冬(尾花沢中) 男子バスケットボール部 三浦 大直(温海中) ボクシング部 多田 真優(山形三中) 剣道部 今 健介(小国中) サッカー部 菅原 拓寛(天童三中) 男子バレーボール部 新関 忠稀(山形六中) 水泳部 菊池 一真(山形三中) スキー部 川戸 浩輝(兵庫小代中) ソフトテニス部 中鉢 遥貴(山形二中) 田中 未来(山形一中) 男子テニス部 熊坂 拓哉(陵南中)

- 卓球部 遠藤 裕也(山形五中)
- 男子ハンドボール部 安藤 優(山形六中)
- ラグビーフットボール部 武田 真風(山形一中) 女子バレーボール部 湯川 穂香(山形六中) 女子テニス部 大泉 夏実(天童三中) 女子ハンドボール部 長濱 陽佳(山形四中) ゴルフ部 高橋 朋也(山形五中) 女子バスケットボール部 丸山 鮎美(宮内中)
- (4)文化賞 生物部 齋藤 優佑(山大附中) 英会話部 大滝 悠莉(朝日中) 美術部 大橋 由奈(山形六中) 音楽部 佐久間大輔(山形四中) 吹奏楽部 長岡 暉良(山形六中) 演劇部 伊東ひかる(山形六中) 写真部 須藤杏佳里(山形一中) 放送部 長峯 英里(楯岡中) 囲碁将棋部 荒木秀太郎(山大附中) 漫画部 佐藤梨緒菜(山十中)

- ダンスドリル部 山口 桃佳(山形九中)
- JRC部 鈴木 美羽(山大附中)
- 八、栄光のメダル (1)金メダル 水泳部 一名 スキー部 三名 (2)銀メダル ボクシング部 一名 スキー部 一名 (3)銅メダル 男子テニス部 二名 馬術部 一名 (3)銅メダル 野球部 三名 柔道部 一名 ボクシング部 五名 サッカー部 八名 男子バレーボール部 八名 水泳部 四名 男子テニス部 六名 ラグビーフットボール部 一名 女子テニス部 四名 女子ハンドボール部 十名 ゴルフ部 一名 女子バスケットボール部 三名 少林寺拳法 一名 (4)文化賞メダル 放送部 三名 吹奏楽部 四名 ダンスドリル部 六名
- 九、学外賞 (1)日本私立中高連理事長賞 生徒会長 相田 優美(山寺中)

部活動報告

運動部

国民体育大会

ボクシング部

5位 齋藤 美里(天童四中)
7位 須藤 美里(天童四中)

ウエルトー級 齋藤 美里(天童三中)
ミドル級 齋藤 美里(天童三中)

松田 拳栄(大富中)
スキー部

7位 榎森 啓悟(蔵王二中)
中山 大輝(宮城野中)

松浦匠太郎(千喜出学園)
伊東 周悟(蔵王二中)

少年女子
鈴木 千晴(山形大附属中)

水泳部
少年男子A

二〇〇M背泳ぎ 齋藤 美里(天童二中)
一〇〇M自由形 齋藤 美里(天童二中)

五〇〇M自由形 齋藤 美里(天童二中)
二〇〇M背泳ぎ 齋藤 美里(天童四中)

フリーレール 齋藤 美里(天童四中)
須藤 美里(天童四中)

須藤 美里(天童四中)
須藤 美里(天童四中)

スドレーレール 齋藤 美里(天童四中)
須藤 美里(天童四中)

オノンウォーター 齋藤 美里(天童二中)
少年女子B

一〇〇M背泳ぎ 齋藤 美里(天童二中)
高梨由佳理(天童二中)

男子テニス部 齋藤 美里(天童三中)
熊坂 拓哉(天童三中)

全国大会

柔道部

全国高等学校柔道選手権大会
男子個人六〇kg級 齋藤 美里(天童四中)

男子個人八二kg級 齋藤 美里(天童四中)
男子個人八六kg級 齋藤 美里(天童四中)

ボクシング部
全日本ボクシング選手権大会 ジュニアの部

フェザー級 齋藤 美里(天童三中)
ライト級 齋藤 美里(天童三中)

3位 齋藤 美里(長井北中)
ライトフライ級 齋藤 美里(長井北中)

福田 愛良(蔵王一中)
フライ級 齋藤 美里(蔵王一中)

尾関奈津美(山形一中)
全国高等学校ボクシング選抜大会

女子ライト級 齋藤 美里(蔵王一中)
3位 齋藤 美里(長井北中)

女子フライ級 齋藤 美里(蔵王一中)
尾関奈津美(山形一中)

男子バレーボール部
全国私立高校バレーボール大会

男子大回戦 齋藤 美里(蔵王二中)
中山 大輝(宮城野中)

榎森 啓悟(蔵王二中)
松浦匠太郎(千喜出学園)

男子大回戦 齋藤 美里(蔵王二中)
佐藤 祐希(蔵王二中)

女子大回戦 齋藤 美里(蔵王二中)
佐藤 祐希(蔵王二中)

東北大会

野球部

秋季東北地区高等学校野球大会
男子バスケットボール部

4位 榎森 啓悟(蔵王二中)
中山 大輝(宮城野中)

松浦匠太郎(千喜出学園)
榎森 啓悟(蔵王二中)

男子大回戦 齋藤 美里(蔵王二中)
佐藤 祐希(蔵王二中)

女子大回戦 齋藤 美里(蔵王二中)
佐藤 祐希(蔵王二中)

山形県高等学校新人体育大会

女子の部

フライ級 尾関奈津美(山形一中)
ライト級 齋藤 美里(蔵王一中)

女子散闘賞
齋藤 美里(蔵王一中)

男子バレーボール部
東北私立高校バレーボール大会

2位 齋藤 美里(蔵王二中)
男子大回戦

男子テニス部 苑華(中山中)
男子テニス部

全国選抜高校テニス大会
個人シングルス

立己(金井中)
全国私立高校テニス大会

団体出場
個人シングルス

成瀬 弦生(山形六中)
女子テニス部

全国選抜高校テニス大会
団体出場

個人シングルス
寒河江ひより(米沢七中)

団体出場
個人シングルス

寒河江ひより(米沢七中)
個人出場

個人出場
個人シングルス

山形県大会

女子の部

ピン級 齋藤 美里(蔵王一中)
フライ級 尾関奈津美(山形一中)

ライト級 齋藤 美里(蔵王一中)
女子散闘賞

男子バレーボール部
東北私立高校バレーボール大会

2位 齋藤 美里(蔵王二中)
男子大回戦

男子テニス部 苑華(中山中)
男子テニス部

全国選抜高校テニス大会
個人シングルス

立己(金井中)
全国私立高校テニス大会

団体出場
個人シングルス

成瀬 弦生(山形六中)
女子テニス部

全国選抜高校テニス大会
団体出場

個人シングルス
寒河江ひより(米沢七中)

団体出場
個人シングルス

寒河江ひより(米沢七中)
個人出場

個人出場
個人シングルス

文化部

写真部

山形県高等学校総合文化祭 写真展
優秀賞 山川 凛花(上山市)

生物部
山形県高等学校総合文化祭

科学専門部長賞
山形県高等学校総合文化祭

発表会 研究発表
山形県サイエンスフォーラム

研究発表
山形県高等学校総合文化祭

放送部
第三回山形県高校放送

ラジオキャビン部門 入賞
テレビキャビン部門 入賞

朗読部門 入賞
第二〇回東北高校放送コンテスト

ラジオキャビン部門 出場
テレビキャビン部門 出場

朗読部門 出場
柴崎 秀斗(山形大附属)

ダンス部
山形県高等学校ダンスドリル選手権大会

秋季大会 東北大会
山形県大会

ミスダンストリル部門 2位
ミスダンストリル部門 2位

ミスダンストリル部門 2位
ミスダンストリル部門 2位

部活動の

躍進

柔道部

平成二十九年三月十九日に日本武道館で全国高等学校柔道選手権大会が行われた。昨年度は一名、今年度は三名で三階級での参加は県内でも本校だけである。



水泳部

平成二十九年三月十四日～十九日に行われたシンガポールエージ選手権に日本代表として二年荘司菜々子が出場した。主な成績は五〇M自由形三位、四〇〇Mメドレーリレー二位である。本人は「レースに負けると悔しくて、次は絶対勝つという気持ちがいっつも以上に強かった」と話している。また、平成二十九年四月十三日～十六日に愛知県名古屋で行われた日本選手権水泳競技大会にも女子五〇M自由形、五〇Mバタフライに出場している。



進路指導

平成28年度進路状況について

進路指導主任 林 充彦



今年3月の卒業生420名の進路状況は、4年制大学278名(66.2%)、短期大学24名(5.7%)、専門学校77名(18.3%)、就職17名(4%)、受験準備15名(3.6%)、その他(留学など)9名(2.2%)であった。

特徴として、日本大学への合格者が増加したことがあげられる。日本大学合格者は212名(過年度4名を含む)で、過去10年間で最も多かった。基礎学力到達度テストによる付属推薦制度が導入されて2年目ということで、昨年度のデータに基づき落ち着いて進路選択をすることができたこと、N方式1期入試(一般入試)による合格者の増加によるものである。また、慶應義塾大学や明治大学、立教大学などの難関私立大学へ現役で合格した。過年度(1浪)ではあるが、早稲田大学や法政大学にも合格した。

就職希望生に対しては、職業講話、公務員受験講座、公務員・一般企業模試、就職夏期研修会、就職模擬面接会などの取り組みにより、就職内定率は3年連続100%であった。

平成28年度 合格 状 況

◎日本大学 212(4)名

法 学 部 …23(1)	文 理 学 部 …13	経 済 学 部 …17(1)	商 学 部 …21(1)	芸 術 学 部 …3
国際関係学部 …13	危機管理学部 …1	スポーツ科学部 …1	理 工 学 部 …31	生 産 工 学 部 …13
工 学 部 …32	歯 学 部 …1	松 戸 歯 学 部 …2	生物資源科学部(獣医学科1名含む)…14(1)	
薬 学 部 …7	短期大学部 …12	看護専門学校 …8		

◎国公立大学・短期大学 26(3)名

北海道教育大学 …1	宮城教育大学 …1	山 形 大 学 …8(1)	宇 都 宮 大 学 …2(2)	筑波技術大学 …1
高 知 大 学 …1	秋田県立大学 …1	山形県立保健医療大学 …2	新潟県立大学 …1	高崎経済大学 …2
山形県立米沢女子短期大学…6				

◎日本大学以外の私立大学・短期大学 219(23)名

岩手医科大学(医学科1名含む)…2(1)	東北学院大学 …16(1)	東北福祉大学 …23	東北医科薬科大学…5(3)
東北芸術工科大学 …16	北里大学(医学科1名含む)…4(2)	慶應義塾大学 …1	駒 澤 大 学 …3
法 政 大 学 …2(2)	明 治 大 学 …3	立 教 大 学 …1	早 稲 田 大 学 …1(1)
東北文教大学短期大学部…2 など			立 命 館 大 学 …3(2)

◇専門学校 73名

山形市立病院済生館高等看護学院/山形厚生看護学校/山形医療技術専門学校などを含め看護・医療系26名合格

◇就 職 20名

公務員6名
山形県警察/神奈川県警察/自衛官曹候補生/自衛官候補生
一般企業14名
日新製薬(株)/丸六/株ヤガイ/東和薬品(株)/ALSOK山形(株) など

() は過年度生

新校長・新教頭挨拶



本校で三年間教頭を務めてまいりました。十四代校長中村薫先生の退職に伴い、後任として十五代校長を拝命いたしました。江口善紀です。よろしくお願いします。

日本大学文理学部の併設校である、日本大学櫻丘高等学校に三十八年間勤務しておりました。そして、三年前に本校に赴任して参り、山形の生活にも慣れてき

15代校長 江口 善紀 校長

ました。「日大山形」のゆるぎない歴史と伝統を築いてきた、創設者の方々、歴代の校長そして諸先輩の先生方の思いを受け継ぎ、これからも地域の方々に信頼される学校であるよう、しっかりと職責を全うしていきたいと決意を新たにしました。次第です。新米教師の頃に先輩教師から「師弟同行」の言葉をいただきました。生徒の成長とともに教師も向上する努力の大切さを、これからも継続していきたいと考えております。



この度、教頭職に就きました島津です。これまで、教育計画の立案その他の教務に関する事項について連絡調整等に当たってまいりました。しかし、これからは学校全般に係る校務一般を整理し、「総合的な調整」を図る役

新教頭 島津 宏道 教頭

目と思うと身が引き締まります。これからの貴重な時間を生徒保護者、地域の皆様と可能な限り共有すること、より信頼される学校づくりに参加してまいりたいと思えます。引き続き、保護者、地域の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

学年主任あいさつ

人生を自主創造しよう



第一学年主任 澁井 徹

は将来の準備期間ととらえることもできますが、高校三年間それ自体が人生の大切な時間であることは間違いないことです。生徒のみならず、保護者の皆様にとっても、日大山形での日々が楽しくとも苦しくとも実りのあるものとなりませう。学年一団となってサポートしていきたいと考えています。そのために、生徒のみなには高校生としての自分を失わず、ルールを守り過ごして欲しいと思えます。先ずは「学び」に動かしませう。また、学校行事、生徒会活動や部活動に積極的に参加しませう。本校生は毎年、一人ひとりの個性を活かし、多種多様な進路先へと巣立っていきます。それぞれの人生を「自主創造」していきませう。

充実した中堅学年を



第二学年主任 遠藤 淳一

の二年生がよいよスタートします。しかし、漫然と新学年を迎えるのではなく、このスタートの時期を良い機会として、どのような二年生を、更には今後二年間の高校生活を送ろうとするのかを再検討してほしいと考えます。この一年間の高校生活で自己の興味の内容や目標が大きく変化した者も少なくないはず。もちろん、同じ目標を堅持し続けている者もいるはずで、それはまたすばらしいことです。いずれにしろ、この一年間の生活を振り返って、将来の自己実現に向けてより具体的に考えることが必要になります。二年次は、学習面は言うまでもなく、部活動、生徒会活動など様々な分野で諸君の能力が試されます。この二年次に積極的に自己の能力を磨こうとする意欲が、自身の向上や学校の活力に大きく影響します。充実した二年次を送ることを切に期待します。

夢実現に向かって



第三学年主任 中村 寿一

真新しい制服で登校した日々からこの二年間で一人一人が自立に向かって歩いていることを実感します。言うまでもなく今年の一年間はさらなるエネルギーを発揮し、夢の実現に向かって大きく歩みを進めてほしい大変重要な一年となります。この一年をどのように過ごすかが、生徒の皆さんの今後の人生を大きく左右すると言っても過言ではありません。毎日毎日が自分との戦いです。勉強においても部活動においても各人において最高の形で締めくくれるよう頑張ってくれることを期待します。最終学年では進路を決める受験生として、みなさんを支えてくれる家族や周りの人への感謝の気持ちを忘れず、健康管理に努め、生活リズムを整え、受験生として真剣に学習と向き合ってください。夢実現のために一歩一歩地道に歩みを進めませう。

新任教職員紹介

野田 亜海 (保健体育科) 日大藤沢高校 から参りました。専門種目は柔道です。よろしくお願致します。

大場 恵一 (地歴公民科) 母校で勤務できることを嬉しく思っています。よろしくお願致します。

土屋 祐喜 (地歴公民科) 皆さんの目標が少しでも達成できるように授業をいたします。よろしくお願致します。

有地 良太 (地歴公民科) 秋田の国学館高校より参りました。地理を担当します。よろしくお願致します。

渡辺 佳 (英語科) 本校の卒業生、これからは教員としてしっかりと英語を教えます。

植田美由紀 (家庭科) お世話になります。毎日楽しく笑顔で、初心を忘れず精一杯頑張ります！

佐藤 沙織 (図書室) 図書室を快適に利用できるよう努めていきます。よろしくお願致します。

第17回ケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジ 付属高校生の一イスター・プログラム

三月十九日〜四月五日までの十八日間、英国・ケンブリッジ大学ペンブルックカレッジにて語学研修が行われた。日本大学では年二回、付属高校生を対象に実施しており、本校からは三名の生徒が参加した。授業の他にもロンドン市街散策や他の付属高校生との交流もあり、生徒たちは充実した日々を過ごしたようだった。



中島 深耶 (山形十中)

この春休みにイースタープログラムに参加しました。私は日頃から英語学習や英会話に力を入れており、このプログラムに参加することは日大山形に入学してからの目標でした。 研修期間中の授業は全て英語で行われ、イギリスやケンブリッジの文化、歴史について学びました。ケンブリッジ大学という世界屈指の名門大学で過ごした日々は普通では体験することはできない、最高に充実した日々でした。

大学での生活、買い物や観光に行く時、プログラムアシスタント(PA)やインストラクターと会話をすることで、自分の英語力、コミュニケーション力の向上を実感することができ、これからも英語を極めていきたいと強く思いました。

また、このプログラムでは他の日本大学付属高校生との交流も兼ねており、共に寮生活をしていた中で強い友情を育むことができました。私は誕生日をこの期間中に迎えたのですが、沢山の人が祝ってくれて、お祝いパーティーまで開いてもらい、本当に感激しました。この仲間たちとはこれから連絡を取り続けたいか皆で会う日が絶対に来るでしょう。 刺激を受け続けた十八日間ではより海外留学



ダンスパーティー

をしたという気持ちが高まり、世界で活躍できる人になりたいと思いをしました。 It's just a beginning.



左から中島君、橘さん、池田さん

ケンブリッジでの経験



橘 うつら (山大附中)

約三週間、春休みの私はケンブリッジ大学のイースタープログラムに参加しました。授業は全て英語で行われ、大学と関わり深い過去の人物について学んだり、イギリスの文化を体験したりしました。授業中、アメリカ英語とイギリス英語では単語の意味が異なり教授やPAに伝わらず苦戦することもありました。 また、自分の少ない語彙と知識でいかに相手に考えを伝えられるか、言い回しを変えてみたり意識しながら話すようにしました。 今回の研修で仲良くなった友達は皆レベルが高く、たくさんの刺激を受けました。この友達や

経験、知識をこれからいかしていきたいです。そして、留学するという夢を叶えたいと強く思いました。最後に、この機会を与えてくれた両親や先生方、応援してくれた友達、本当にありがとうございました。

私の得た宝物



池田 唯花 (山形三中)

ケンジで過ごした十八日間は私にとつて一生忘れる事の出来ない宝物となりました。オンライングリッシュの授業を通して、イギリスの偉大な歴史や文化、ノーベル賞を受賞した数々の著名人について学び毎日圧倒されるばかりでした。更に、今の自分の英語の能力を知ることができました。初めは現地の人の英語が全く聞き取れず悔しい思いを何度もし、得意な方だと思っていた英語はまだまだなのだ痛感しました。しかし、諦めずに積極的にコミュニケーションを取ることで会話がスムーズに進むようになり研修の後半は自分の伝えたいことを伝えられるようになり成長したと思います。また、全国からの志の高い日大生が集まっているのでとても良い刺激となりました。この充実した研修に参加することができ本当に幸せです。

Mono-Coto Innovation

見事な発想で全国出場!

中高生を対象にしたアイデアコンテスト『Mono-Coto Innovation』山形大会が十二月十日に行われ、本校の長瀬春依さん(山形五中)と橘うららさん(山大附中)を含むチームが全国大会に進出した。中高生でチームを組み、約四ヶ月をかけて豆菓子メーカー『でん六』と共に本格的なプロトタイプを制作。コミュニケーションとしてゲーム



橘さん(左)と長瀬さん(右)

もできるお菓子を作り上げた。山形県大会ではプレゼンテーション審査を経て優勝し、四月に日本科学未来館(東京)で行われた全国大会に出場した。全国大会では入賞することができなかったが、若い力と感性を十分に発揮してくれた。

◆平成二十八年度 日本大学奨励賞受賞者

一・二年生の在校生を対象に、当該年度中、全国以上の大会等で優秀な成績を収めた者、社会の規範となる行為が都道府県以上の公共団体から表彰された者を、日本大学で表彰します。

○優秀賞 学術文化部門 放送部
長峯 英里(楯岡中)

○奨励賞 体育部門 スキー部
雲野チエルシー (信濃中)

◆平成二十八年度 日本大学付属高等学校等 第三十四回 文芸コンクール入賞者

○俳句 入選
横地 太一(山形四中)
後藤かおる(天童二中)

○短歌 特選
村越 水(宮川中)

入選
岡崎利早子(山形六中)

○特別賞
※三年連続入賞者に授与される。
岡崎利早子(山形六中)

○詩 佳作
岡寄 理佐(山大附中)

学校説明会

全体説明と個別相談・校舎見学・部活動見学

	期 日	会場及び時間
第1回	平成29年10月8日(日)	受 付 9:20~ 9:55 説 明 会 (第1体育館) 10:00~11:20 以下は希望になります。 { 個別相談 11:20~ 校舎見学 11:20~12:00(予定) 部活動見学 11:20~12:10(予定)
第2回	10月22日(日)	
第3回	11月19日(日)	
第4回	12月3日(日)	
第5回	12月16日(土)	

※上記以外の期日に学校参観をご希望の方は、お電話の上ご来校ください。
 ※部活動見学については、学校説明会前にお問い合わせください。(023-641-6631 担当/橋本、田中)

※学校説明会では、学校生活全般、並びに入試に関する詳しい説明を致します。
 ※事前のお申し込みは必要ありません。上履きをご持参ください。

フオト・ア・ラ・カルト



卒業式



最後のホームルーム



スケート授業



入学式



部活動紹介



コース対面式



新入生応援練習



オリエンテーション

日本大学山形高等学校広報部
 〒990-2433 山形市鳥居ヶ丘四一五五
 電話 〇二三一六四一―六六三二(代)
 FAX 〇二三一六四一―六六三四
 URL <http://www.yngf.hs.nihon-u.ac.jp>
 写真提供 (株)大風印刷
 印刷 (有)カメラの石山

編集後記
 新海誠監督の「君の名は。」昨年公開され未だにロングランを続けている日本のアニメーション監督として興行収入百億円を超えたのは宮崎駿、ただであったが、彼に続いて二四〇億円に達したという。
 なぜ、こんな数字になったのか。私も二度映画館に足を運んだが、この作品モチーフは実に日本の古典的なプロットで編まれていた。不易だと思っただけ。時代が変わってもその事象に関しては変化がないことを「不易」という。聞けば新海監督は中央大学の国文学科を卒業しているという。日本人の感性の中に脈々と生き続ける憧れが、千年の時を経て未だに生き続けているんだなと思った。今年も四一九人の新入生が入学してきた。それぞれの憧れがみずみずしく輝く三年間であってほしい。